



NHO Shibukawa Medical Center

# ウイズ

— No.108 —

令和5年1月（2023年）

編集発行

独立行政法人  
国立病院機構 渋川医療センター

電話 0279-23-1010

FAX 0279-23-1011

E-mail: 207-ShibuKawaMC\_mbx@mail.hosp.go.jp

https://shibukawa.hosp.go.jp

## 渋川医療センター

## 広報誌



高木渋川市長と病院幹部

### 基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携しその役割を果たします。

### 基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します。
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います。
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児（者）の専門病院として社会に貢献します。
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します。
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します。
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します。
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます。

### 目次

年頭のご挨拶	1
令和4年度災害対応訓練について	2
音楽鑑賞会～音楽をともに感じて～	3
国立病院総合医学会に参加して	4

### 職場紹介

4階東病棟	5
臨床工学技士	6
臨床検査科に新しい分析装置が導入されました	6

### シリーズ

●患者さんにとって耳よりな情報 「あなたは一日にどの程度の食塩を摂っていますか？意外と多いかも…」	7
「～動脈硬化と脂質のはなし～」	8
●外来診療担当医表	9
●セカンドオピニオン担当医表	11
●患者さんの権利	11
●看護の理念、看護の基本方針	11
●編集後記	11

# 年頭のご挨拶



院長 蔦田 富士雄

新年あけましておめでとうございます。昨年中は当院との地域医療連携におきまして多大なるご協力をいただき誠にありがとうございました。

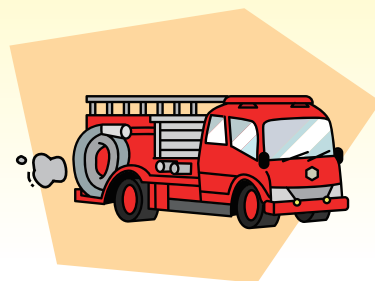
コロナが治まりませんが、昨年11月末現在で国民の5人に1人がコロナに感染してしまったこととなります。当院は新型コロナウイルス感染症受け入れ重点医療機関として、昨年11月末までに800名近くの感染患者さんを受け入れ、入院治療を行なって参りました。群馬県や渋川市、地区医師会、保健福祉事務所、広域消防等のご協力を得て、病院の感染対策に万全を期して、院内感染予防を徹底し、Withコロナでも患者さんが安心して受診できる体制を整えて参りましたが、残念ながら昨年は小規模ですが院内クラスターが発生してしまいました。陽性者や濃厚接触者となり勤務できない職員が続出しましたが、院内全体の協力体制で何とか外来、救急、手術などの診療は継続できました。しかしながら一部受け入れできなかった救急患者さんもおろご迷惑をおかけしました。コロナの終息が見えてきませんが、可能な限り診療機能を落とすことなく対応していきたいと思っております。

さて、当院も北毛地域の基幹病院として2016年4月に開院して今年で7年が経過します。今後も地域に必要な医療を安定的かつ継続的に提供するべく、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、てんかん支援拠点病院、新型コロナウイルス感染症受け入れ重点医療機関、第二種感染症指定医療機関など、当院の役割を関係方面と連携しながら果して参るとともに、当院の専門医療分野ごとに、多職種の医療チームで構成した診療センター（現在、ニューロモデュレーション、ハンドケア、救急、高精度放射線治療、呼吸器、乳腺・内分泌、リンパ腫・骨髄腫、疼痛、緩和ケア、てんかん、内視鏡外科、免疫治療の12種類）を各センター長を中心に高度な専門医療の提供を目指して活動して参ります。昨年は、医師の増員で救急診療や糖尿病診療、てんかん診療などが強化されました。今後も地域医療に貢献し、その役割を果たしていく所存です。

また、当院ホームページを活用しWebでの市民公開セミナーなど情報提供を行っております。是非一度ご視聴いただき、ご意見、ご要望など頂戴できれば幸いに存じます。

これからも職員一同頑張ってお参りますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

# 令和4年度 災害対応訓練について



訓練責任者 救急診療科部長 山岸 敏治

去る10月14日、令和4年度の災害対応訓練を行いました。令和3年度は、感染症流行下での多数傷病者対応をテーマといたしましたが、感染症対応が負担となり多くの部署で対応に混乱がみられ、本来焦点が当たるべき『多数傷病者対応』がぼやけてしまう結果となりました。この反省から、今年度は訓練を単純化し、各自が行うべき対応を一つずつ確認できるように行動指針（アクションカード）を準備し、想定傷病者数を2割減らし、訓練の最初と中間に各部門が役割分担や対応方針の確認をできるようにミーティングタイムを設けるなど企画いたしました。その結果、昨年度より混乱は抑えられ、各自が自分の行うべきことをある程度自覚し、考えることができたのではないかと思います。ただ、アクションカードについて周知する時間がなかったこと、ミーティングタイムを有効に使うことができなかったことなどの問題もあり、訓練後のアンケートでは肯定的な意見と否定的な意見が様々な結果となりました。災害は当然予告なく発生するものであり、今後はマニュアルやアクションカードを補助的に使用しつつも、それぞれが自分で考えて活動ができるように促していただける訓練を計画したいと思います。

今回は、以前のように前橋赤十字病院様や渋川保健福祉事務所様にもご参加いただくことができました。特に保健福祉事務所様とは自宅で生活する難病患者の受け入れ訓練を行うとともに、災害時に地域の医療対応について検討する『災害医療対策会議』を開催することもできました。会議には地域災害医療コーディネーターである中野医師会長を始めとして、歯科医師会・薬剤師会・柔道整復師会・消防・警察・行政などの多くの機関の担当者にご参加いただき、地域としての医療対応について話し合うことができました。災害拠点病院として、院内の対応だけでなく、地域への対応にも積極的に参画できるよう、今後も訓練を重ねていきたいと思っております。



診療部門本部（GM）



黄（中等症）エリア



渋川保健福祉事務所の方々

# 音楽鑑賞会 ～音楽をともに感じて～

療育指導室 保育士 田村 達也

重症心身障害病棟では10月20日、21日の2日間、感染防止対策を講じながら利用者全員を対象とした音楽鑑賞会を行いました。今回は「音楽の秋」がテーマです。

音楽鑑賞会の会場である療育訓練室の壁には有名な音楽家の肖像画が並び、サクソで演奏された曲が流れ、クラシックコンサートを思わせるような雰囲気が漂います。まずは開会セレモニーとして「みんなで一緒に奏でよう」のスローガンを大きな風船につけて会場内に掲げました。代表の利用者の方が紐を引っ張り、風船が空中に舞い上がると利用者の方々も顔を上げてスローガンに注目する様子が見られていました。その後は病棟ごとに事前に利用者の方と一緒に作り進めていたオリジナル楽器にシール折り紙を貼ったり色を塗ったりして仕上げ、世界に一つしかない手作りの楽器を完成させました。そして完成したばかりの手作り楽器を使用し、アーティストのライブ映像を見ながら迫力ある音と映像に合わせて利用者と職員と一緒に楽器を鳴らすことで、それまでのクラシックムードとは一変した臨場感溢れる雰囲気が会場内に広がりました。

活動の後半では白い衣装と帽子をかぶり、楽団に扮した療育指導室の職員がトーンチャイムによる楽器演奏を披露しました。何度も練習して発表の舞台に立ちましたが、たくさんの利用者の方を前にするとやはり緊張が隠せません。それでもピアノに合わせてトーンチャイムを奏で、心地よい音色を利用者の方々に届けられたのではないかと思います。トーンチャイムは、当院で取り組んでいる音楽療法でもよく使用するため、利用者の方にとっては馴染みのある楽器です。演奏後にトーンチャイムの音色をそばで感じてもらうために近くに寄り添って音を鳴らすと、手拍子をする方や楽器に手を伸ばすなどの利用者の方の十人十色の反応が見られました。

「音楽の秋」として行事を企画し、利用者の方と一緒に様々なジャンルの音楽に触れました。入所生活の中で、コンサートなどの生の演奏を聴く機会は多くありませんが、音楽は利用者の方にとって親しみやすく、私たち職員と利用者の方を繋ぐコミュニケーションツールの1つにもなっています。今後も利用者の方にとって身近な音楽を取り入れた行事などを計画し、音楽の力を借りながら、利用者の方の内面に響くものを届けられたらと思います。秋が深まり、当院から見える自然の色も移り行く中、色鮮やかな音楽鑑賞会になりました。



風船を使用したスローガン



製作の様子



部屋を暗くし、ライブ体験



職員によるトーンチャイムの演奏

# 国立病院総合医学会に参加して

6階東病棟看護師長 **金子 清美**

10月7日(金)、8日(土)に熊本市で開催された国立病院総合医学会に参加しました。

国立病院総合医学会は、全国の国立病院機構、国立高度医療研究センター、国立ハンセン病療養所の職員が参加し、病院運営に関わる様々な分野の研究発表が行われます。コロナ感染症の拡大防止対策を徹底し、約5,000名が参加し、3年ぶりに対面式で現地開催されました。当院からは看護部6題、診療部1題、放射線科1題、リハビリテーション科1題の計9題をポスターで発表し、看護部から発表した演題「社会人基礎力評価結果から看護師育成方法を検討」がベストポスター賞をいただきました。発表ポスターは学会発表後、院内に掲示し学会に参加できなかった職員にも共有しました。

私がポスター発表した内容は、看護師のキャリア・アンカーを調査し、今後のキャリア支援教育体制の整備をどうすべきか研究しました。看護師の人材育成関連の発表は同様の研究はなく、他院の方々へ情報提供することができたと感じています。

他のセッションでは、「コロナ病棟で働くスタッフのストレスについて」や、「コロナ病棟で働く看護師の感じるやりがい」などについての研究があり、コロナ病棟の看護師長として、とても参考になりました。特に「良好な人間関係や良好な職場環境がやりがいを感じる要因に大きく関与する。」「スタッフがやりがいを感じるためには、スタッフとして職場に自己の意見が反映され自己効力感を高めることが必要」と考察されており、スタッフの強みを活かし、充実感を持って働ける職場環境づくりをする必要があると学ぶことができました。

今後も看護の新たな創造に繋げるため、積極的に学会等に参加し自己研鑽に努めるとともに、病棟全体で研究的視点をもって看護を実践し、看護研究に取り組めるようスタッフ支援したいと思います。



## A病院における看護師育成方法の検討 ～社会人基礎力評価結果より考える～

○荒木直美, 関根晃子, 萩原久美子, 藍澤明子, 本多昌子, 丸山和子  
独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター 看護部

### 研究動機・目的

【動機】A病院では、新人看護師教育に力を入れACTyレベルⅢまでの院内研修を重点的に行ってきた。教育委員が企画したOff-JTである集合研修が中心で、社会人としての在り方を考えさせるような社会人基礎力に着目したものはなかった。  
【目的】社会人基礎力を調査し、結果をもとに看護部教育体制を整備する。

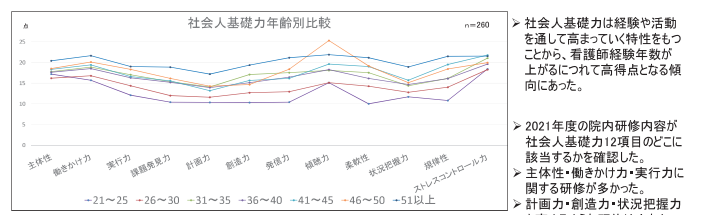
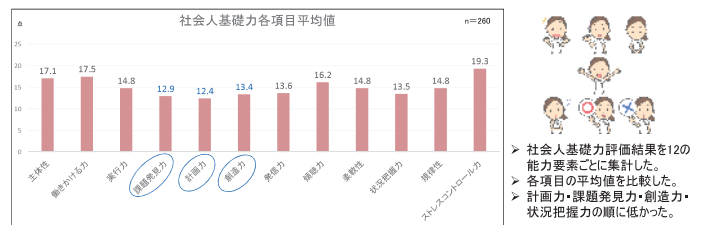
### 方法

【方法】2021年12月にA病院看護師を対象に聖マリアンナ医科大学病院看護部で開発された社会人基礎力評価表(箕浦ら2013)を参考に12項目の評価表を配布し、回収した。評価表は役割の段階を9段階とし、1段階3点で採点したものを集計し、27点満点とした。分析は、SPSSver.25.0を使用した。  
【倫理的配慮】所属施設の倫理審査委員会の承認を得て実施した研究である。

### 結果

【評価表集計】有効回答数: 260名(回収率81.2%)  
平均年齢: 32.27歳(SD 9.34)  
平均看護経験年数: 8.47年(SD 7.99)  
社会人基礎力尺度の12項目全体のCronbach's  $\alpha$ 係数 0.921

能力	能力要素	定義
前に踏み出す力(アクション)	主体性	物事に進んで取り組む力
	働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力
考え抜く力(シンキング)	実行力	目的達成に向けて実行する力
	課題発見力	現状分析し、目的や課題を明らかにする力
	計画力	課題の解決に向けたプロセスを物から先に準備する力
チームで働く力(チームワーク)	協働性	思いや尊重をもちあそぶ力
	発想力	自分の意見をしっかりと伝える力
	読解力	相手の意見を丁寧に聞く力
ストレスコントロール力	柔軟性	意思の通いや立場の違いを理解する力
	状況把握力	自分や周囲の人や物事との関係性を把握する力
	規律性	社会のルールや人との約束を守る力
ストレスコントロール力	ストレスの発生源に押さえる力	



2021年度 院内研修内容と社会人基礎力の関係

研修	主体性	働きかけ力	実行力	課題発見力	計画力	発想力	読解力	柔軟性	状況把握力	規律性	ストレスコントロール力
静養注射											
企業研修の対応											
メンターシップ											
看護倫理											
医療安全											
後援育成・リーダーシップ											
後援育成・リーダーシップ											
後援育成・リーダーシップ											
看護倫理											
サーキットワーク											
倫理											
後援育成											
内閣期(法廷)											
カンファレンス											
ファンリチャーター											
	7	7	9	7	6	3	6	2	2	4	3

### 考察

- ◆ 36~40歳で評価が低いのは、子育て世代でありライフスタイルの変化から成長が停滞している可能性がある。
- ◆ 入職時から「社会人基礎力」を調査し、自己の傾向を知り、強み・弱みを理解する必要がある。
- ◆ 個人の傾向を把握し、力を高められるような指導者の関りが必要である。
- ◆ 一人ひとりの力を高めることで、組織全体の力を高め、看護の質向上に繋げることが重要である。

★ 評価の低かった項目(計画力・課題発見力・創造力・状況把握力)に着目し、ACTyレベルⅢまでに社会人基礎力を高められる教育内容や自分の弱い力を強められるよう研修生が選択できる研修プログラムの構築が必要である。

## 職場紹介：4階東病棟

4階東病棟看護師長 篠原 裕美子

主に、消化器外科・消化器内科・救急診療科・循環器内科・脳神経外科の病棟です。

消化器外科・消化器内科では、胃がん、大腸がん、肝臓がん、膵がん、肝炎や肝硬変、胆嚢炎、イレウスなどの患者さんが入院しています。主な治療は、手術や化学療法、内視鏡治療があり、ドレナージや薬物療法の対症療法等も行っています。手術を受ける患者さんに対しては、手術前から呼吸訓練や下肢静脈血栓予防の指導、早期離床に力を入れ術後の合併症予防に努めています。また、入院や手術によるADL低下予防を行い、退院後の生活が安心して過ごせることを目標に退院指導にも力を入れています。

救急診療科では、緊急で入院加療が必要な患者さんを受け入れ、重症患者さんや緊急処置が必要な患者さんに対応しています。救急外来には心不全や頭部外傷の患者が搬送されることもあり、当病棟で入院加療を行っています。救急外来での初期対応を担っているため、様々な疾患や処置に対する知識・技術が必要とされます。早急に的確な診断のもと、適切な治療、介助やケアを提供するために、勉強会で知識を高め、シミュレーションによる技術練習を繰り返しています。さらに、多職種とのコミュニケーションを図り、救急外来から入院までスムーズに行われるよう連携強化に努めています。

その他、急性期のみならず慢性期や終末期までの様々な患者さんも入院されています。入院から退院後まで、安心して生活して頂くことを目標に、多職種と情報提供や意見交換を行い、医療チーム一丸となり、最善の医療が提供できるように努めています。私たちは、病気や治療に対する不安や治療に伴う苦痛、仕事や家族のことなど、患者さんの不安や悩みを聞き、寄り添うことを大切にしています。患者さんに茨川医療センターに入院して良かったと思って頂けるような看護をこれからも提供できるようスタッフ全員で取り組んでまいります。



スタッフ集合写真

# 職場紹介：臨床工学技士

臨床工学技士 浅沼 恵子

渋川医療センターは1名の臨床工学技士が、医師・看護師・コメディカルスタッフ・事務職員と連携を取りながら、業務を行っています。

主な臨床工学技士の業務は、医療機器の管理になります。それぞれの部署で医療機器を管理するのではなく、臨床工学技士が一括管理を行うことで、効率よく院内で機器が運用できるようになります。

また医療機器の保守点検も行っています。人工呼吸器は使用前後の点検だけでなく、使用中もラウンドを行い、使用状況、安全性を確認し、安全管理を行っています。患者監視モニターは電波の周波数が決められているので、モニター本体の点検を行う際、使用する周波数の管理もあわせて行っています。日々の点検を行うことで、医療機器を安全に使用することができます。

その他として、溜まった腹水・胸水から不要な物質を除去し再び体内に戻す「腹水濾過濃縮再静注法」、患者さんから血液を取り出し特殊な浄化器を用いて活性化した白血球等を選択的に除去する「血球成分除去療法」、成分分離装置という機器を用いての幹細胞採取等の業務も行っています。

また私自身、災害派遣医療チームDMATの業務調整員として災害訓練に参加させていただいております。渋川医療センターの一員として、患者さんに安全、安心な治療ができるように、医療機器の管理・保守点検・操作に努めてまいります。

## 臨床検査科に新しい分析装置が導入されました

臨床検査科 臨床検査技師長 新谷 和之

この度、新型コロナウイルス感染対策を目的とした、分析装置「HISCL™-800」（Sysmex社製）が新規導入されましたのでご紹介いたします。

本装置は「迅速測定」「高感度」「微量検体」をコンセプトに掲げられた、全自動免疫測定装置です。特徴は、「新型コロナウイルス抗原定量検査」を、高感度かつ迅速に複数検体連続で測定できることです。抗原定量検査は、ウイルス量（抗原量）を数値で判断でき、感度も高いことから、空港検疫等でも活用されています。

当院では新型コロナウイルス関連検査として、PCR検査等複数の検査を実施していますが、今回導入された抗原定量検査を含め、今後もより円滑な検査体制が構築できるよう進めて参ります。



HISCL™-800

# —患者さんにとって耳よりな情報—

あなたは一日にどの程度の食塩を摂っていますか？意外と多いかも…  
～尿化学検査で推定できる『一日食塩摂取量』～

臨床検査科 血液主任 長澤 大輔

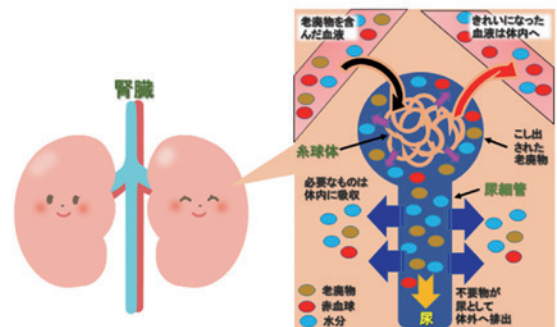
冬の寒さが身に染みる季節となりました。冬には美味しい食事で体を温めたい方も多いのではないのでしょうか？ですが、美味しい食事には意外と食塩が含まれています。『食塩を摂りすぎると高血圧になるので控えて下さい！』と言われるますが、実際に1日にどの程度の食塩を摂っているかは中々分からないものです。そこで、今回はみなさんが1日に摂っている食塩量を尿化学検査で推定する方法をお話ししたいと思います。

尿の作られかたについて知っていますか？尿は腎臓で血液から作られています。血液は体を巡って腎臓に運ばれていき濾過（水分や老廃物等の分別）されます。その後、体にとって必要なものは再び吸収（リサイクルできるものを回収）されて血液の中に戻り、吸収されずに残ったものが尿として排泄されていきます。

この尿に含まれる様々な化学物質を測定することにより、健康状態を知ることができる検査が尿化学検査です。

ここからはどのようにして1日に摂った食塩の量を調べるかお話しします。汗をあまりかかない場合は1日に摂った食塩の量と尿に含まれている食塩の量はほぼ同じだと考えられており、尿に含まれている食塩の量を調べることで、どのくらいの食塩を摂っていたのか推定することができます。

普段の尿（随時尿）を用いた計算式を使うことで、実際に摂った食塩の量に近い数値を求めることができます。とても複雑な計算で求めるのですが、計算には以下の値が必要となります。



- |             |              |       |       |       |
|-------------|--------------|-------|-------|-------|
| 1. 随時尿ナトリウム | 2. 随時尿クレアチニン | 3. 年齢 | 4. 身長 | 5. 体重 |
|-------------|--------------|-------|-------|-------|

通常の診察では1. 2. の項目を測定する事はあまりありませんが、当院の検査室で検査する事も可能ですので、お気軽に担当医にお問い合わせください。

検査結果を以下の Web サイトに入力するだけで、1日にどの位の食塩を摂っていたのかを確認する事ができますのでぜひご利用してみてくださいはいかがでしょうか。

一日の食塩摂取量の検索は <https://www.srl.info/srlinfo/salt/>  
(特定非営利活動法人 日本高血圧学会 HP より)



## ～動脈硬化と脂質のはなし～

栄養管理室長 高塚 真理

動脈硬化とは、動脈の血管が硬くなって弾力性が失われた状態をいいます。内腔にプラークがついたり、血栓が生じたりして血管が詰まりやすくなり、進行すると、心筋梗塞や脳梗塞などの重大な病気につながるリスクが増加すると予想されています。「メタボリックシンドローム」の高血圧、肥満、糖尿病、高脂血症は、動脈硬化のリスクファクターであるため、生活習慣の改善で予防することが大切です。

今回は、動脈硬化と関連の深い「脂質」についてご紹介します。

### ●脂質の種類と役割

**コレステロール** ヒトの体(細胞膜やホルモン、胆汁酸)を作る材料

**中性脂肪** 肝臓や脂肪組織に蓄えられ、糖質が不足した時のエネルギー源として使われる

どちらもヒトの体にとって必要なものですが、血中のLDL(悪玉)コレステロールが増加すると、動脈硬化が促進されるため、適正に保つことが大切です。

### 〈コレステロールを減らすための食事療法〉

1. コレステロールを控える(1日300mg以下にする)※鶏卵1個(50g)コレステロール200mg
2. 飽和脂肪酸を減らし、不飽和脂肪酸を増やす
3. 食物繊維をとる(1日25g以上)

### ●飽和脂肪酸と不飽和脂肪酸について

あぶらには常温で固まる「脂(飽和脂肪酸)」と常温で固まらない「油(不飽和脂肪酸)」とがあります。

飽和脂肪酸は肉やバター、ラード、パーム油などに多く含まれ、不飽和脂肪酸は魚油や植物油に多く含まれます。

### 不飽和脂肪酸の種類

オレイン酸(オメガ9脂肪酸)	オリーブオイル、こめ油、なたね油など
リノール酸(オメガ6脂肪酸)	大豆油、コーン油、ごま油など
αリノレン酸(オメガ3脂肪酸)	えごま油、亜麻仁油、くるみなど
EPA・DHA(オメガ3脂肪酸)	青魚(サバやイワシなど)



不飽和脂肪酸のうち、特にオメガ3とオメガ6は1:2の比率が最適なバランスといわれています。一般的な日本人は、1:10にもなっているとみられるため、オメガ3を意識して摂取するとよいでしょう。



# 渋川医療センター外来診療担当医表

(令和5年1月1日現在)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
一般内科	午前				モリ カズヨ 森 一世	
	午前				カワシマ チエコ 川島 智恵子	
循環器内科	午前	ナカジマ タダシ 中島 忠 (予約制)	マツオ ヤエ 松尾 弥枝(北関) (第1.3.5週) イワサキ トシヤ 岩崎 俊弥(北関) (第2.4週)	ミキ コウコ 三樹 祐子(心血セ) (第1.3.5週)(予約制) クリハラ ジュン 栗原 淳(心血セ) (第2.4週)		ヤマギシ トシノル 山岸 敏治 (第1.3.5週) ナカジマ クニキ 中島 邦喜(北関) (第2週) ツボイ エイトシ 坪井 栄俊(北関) (第4週)
脳神経内科	午後			ヤナギサワ タカユキ 柳澤 孝之 (第1.3.5週13:30~)		
呼吸器内科	午前	オオサキ タカシ 大崎 隆	ヨコタ イタル 横田 暢(群大)	クワコ トモヒト 桑子 智人	オオヌキ ユウジ 大貫 祐史	クワコ トモヒト 桑子 智人
	午前	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	ムラタ ケイスケ 村田 圭祐	ツツヤ ユキコ 土屋 友規子	サクライ レイコ 櫻井 麗子(群大)	ワタナベ サトル 渡邊 覚
	午前	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	スナガ ノリアキ 砂長 則明(群大)	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	オオサキ タカシ 大崎 隆	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘
	午前から 14時迄	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣		オチアイ マイ 落合 麻衣
	午前		ハラ ケンタロウ 原 健太郎(群大)		ワカマツ イクオ 若松 郁生(群大)	
内分泌・代謝内科	午前			オオサキ アヤ 大崎 綾(群大)	シヨウダ ヨシヒト 正田 純史	ヨシノ サトシ 吉野 聡(群大)
	午後	シヨウダ ヨシヒト 正田 純史	シヨウダ ヨシヒト 正田 純史			
内科Walk in外来 (研修医外来)	午前	ワタナベ サトル/オオヌキ ユウジ 渡邊 覚/大貫 祐史 ミハラ マサヒロ/マツモト アキラ 三原 正大/松本 彬	マツモト モリオ/サイトウ アキオ 松本 守生/斎藤 明生 テラサキ ユキエ/イリウチシマ ヒロノ 寺崎 幸恵/入内島 裕乃	シバサキ エリナ 柴崎 絵理奈		オオサキ タカシ/オチアイ マイ 大崎 隆/落合 麻衣 ムラタ ケイスケ/シバサキ エリナ 村田 圭祐/柴崎 絵理奈
小児科 (重心のみ・予約制) 小児神経(てんかん)予約制	午後			イノウエ フミタカ 井上文孝(重心)		
	午後	イダ クニコ 井田 久仁子 (小児神経)				
血液内科	午前			マツモト アキラ 松本 彬		
	午前	テラサキ ユキエ 寺崎 幸恵	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生	ミハラ マサヒロ 三原 正大
	午後 (予約)		オガワ ヨシユキ 小川 孔幸(第3週)			
	午前	サイトウ アキオ 斎藤 明生	ミハラ マサヒロ 三原 正大	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	イソダ アツシ 磯田 淳	サイトウ アキオ 斎藤 明生
	午前	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	サウムラ モリオ 澤村 守夫	テラサキ ユキエ 寺崎 幸恵	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	オオサキ ヨウヘイ 大崎 洋平(群大)
消化器内科	午前	ナカジマ ヨシミ 中島 良実	サトウ ヒロコ 佐藤 洋子	ヤマザキ コウイチ 山崎 勇一(群大)	ムラカミ タツマ 村上 立真(群大)	フルヤ ケンスケ 古谷 健介
	午前	キムラ コウコウ 木村 有宏	スガ タカヨシ 須賀 孝慶	ヒロカワ トモユキ 廣川 朋之	ナガシマ タモン 長島 多聞	アダチ タクヤ 安達 拓也(群大)
緩和ケア科 (予約制)	午後	コバヤシ ゴウ 小林 剛		コバヤシ ゴウ 小林 剛	コバヤシ ゴウ 小林 剛	コバヤシ ゴウ 小林 剛
精神腫瘍科 (予約制)	午後	マジマ タケヒコ 間島 竹彦	マジマ タケヒコ 間島 竹彦		マジマ タケヒコ 間島 竹彦	
放射線治療科 (予約制)	午前	マツウラ マサノ/カミヌマ タクヤ 松浦 正名/神沼 拓也	ナカムラ ユウジ/マツウラ マサノ 中村 勇司/松浦 正名 カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ 神沼 拓也/桑子 慧子	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ/ナカムラ ユウジ 神沼 拓也/桑子 慧子/中村 勇司	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ/マツウラ マサノ 神沼 拓也/中村 勇司/松浦 正名	クワコ ケイコ/カミヌマ タクヤ/マツウラ マサノ 桑子 慧子/神沼 拓也/松浦 正名
	午後					
	午前	ナカムラ ユウジ 中村 勇司				ナカムラ ユウジ 中村 勇司
麻酔科	午前		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆	セキモト ケンイチ 関本 研一 (ペインクリニック外来)		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆

外来受付時間 8時30分～11時00分 注)担当医変更の場合もございますので、予めご了承ください。

※眼科の月曜日診察は紹介状をお持ちの方とご予約されている方のみ受診できます。

※整形外科は初再診にかかわらず、原則完全予約制です。

※第1・3・5水曜日の循環器内科は完全予約制です。

※原則、午後は予約診察のみとなりますが、★印の診察については受付時間は15:00までとなります。

※(予約)と記載がある場合は、予約患者さんのみの診察となります。

※再診予約の方については16:00まで再来受付機での受付が可能です。

※やむを得ない事情により突然の休診や診療医師変更もございます。ご了承願います。

◎予約変更について 受付時間：平日13～17時 TEL.0279-26-3010 (予約専用)

TEL.0279-23-1010 (代表)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
消化器外科	午前	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	ヨシナリ ダイスケ 吉成 大介	ヌマガ ユキ 沼賀 有紀	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後		マキ シンゲオ 真木 茂雄	スケガワ シンサク ★助川 晋作 (肛門科・消化器外科) (第1.3.5週 13:30~)		
	午前		タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文		タカハシ ケンゴ 高橋 研吾	
呼吸器外科	午前	ヤマキ エイ 八巻 英		カワシマ オサム 川島 修		カワシマ オサム 川島 修
	午前			オノサト リョウイチ 小野里 良一		ヤマキ エイ/オノサト リョウイチ 八巻 英/小野里 良一
脳神経外科	午後					イタバシ ユウタロウ 板橋 悠太郎
	午後14時~					アイシマ カオル 相島 薫 (群大)
	午前	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 【予約制】高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司
	午後			ミヤギシマ タカアキ 宮城島 孝昭 (群大)		イベ ヨウコ 伊部 洋子 (群大)
	午後 (予約)			ヒラト マサブミ 平戸 政史		
	午前		ヒラト マサブミ 平戸 政史		ヒラト マサブミ 平戸 政史	
	午後 (予約)				ヒラト マサブミ 平戸 政史	
ニューロ モデュレーション外来	午後			★ニューロモデュレーション外来 14:00~		
整形外科 (予約制)	午前	キタガワ タカノリ 喜多川 孝欽	イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大)		カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	
	午後		イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大)	オカムラ コウイチ 岡邨 興一(群大) (第1.3.5週) アリサワ シンスケ 有澤 信亮(群大) (第2.4週)		ヨネモト ユキオ 米本 由木夫 (第2.4.5週) 【リウマチ専門外来】
	午前	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	カナザワ サエコ 金澤 紗恵子		カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	キタガワ タカノリ 喜多川 孝欽
	午後	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知			カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	
泌尿器科	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ササキ タカフミ 佐々木 隆文	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ササキ タカフミ 佐々木 隆文
	午後 (予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ササキ タカフミ 佐々木 隆文		タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午前 10:00まで	スギノ アキヒコ 杉野 陽彦	ササキ タカフミ 佐々木 隆文	タムラ ヨシミ 田村 芳美	スギノ アキヒコ 杉野 陽彦	タムラ ヨシミ/ドイコウキ 田村 芳美/土肥 光希 (群大)
	午前 10:00まで				ササキ タカフミ 佐々木 隆文	
	午前 10:00まで					ドイ コウキ 土肥 光希 (群大)
耳鼻咽喉科	午前			オカモト アヤコ 岡本 彩子		オカモト アヤコ 岡本 彩子
皮膚科	午前	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美
	午後 (予約)	アラキ タケシ 荒木 健	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	アラキ タケシ 荒木 健
	午前	アラキ タケシ 荒木 健	カノウ リョウノスケ 狩野 龍之介 (群大) (第2.4週)	アラキ タケシ 荒木 健	アラキ タケシ 荒木 健	
甲状腺科	午前	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後 (予約)			ヨコタ トオル 横田 徹		
乳腺科	午前	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコタ トオル 横田 徹	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子		ヨコタ トオル 横田 徹
	午後 (予約)		ヨコタ トオル 横田 徹			ヨコタ トオル 横田 徹
乳腺・甲状腺科	午前	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		
眼科	午前					
	午後 (予約)		グンダイシ 群大医師	フジタニ ショウコ 藤谷 周子		
	午前	シノハラ ヨウイチロウ 篠原 洋一郎 (群大)				

## セカンドオピニオン担当医表 (令和5年1月1日現在)

科別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後3時30分～	吉井 明弘	—	吉井 明弘	—	—
呼吸器外科	午前中	川島 修	—	—	—	—
血液内科	午後2時～	松本 守生	—	—	—	—
乳腺・甲状腺外科	午後2時30分～	横江 隆夫 (午後～)	—	横田 徹	—	—
消化器外科	午後	蒔田 富士雄	—	—	—	—
放射線科	午後3時～	—	—	松浦 正名	中村 勇司	—
緩和ケア科	午後	小林 剛	—	—	—	小林 剛
皮膚科	午後3時～	高橋 亜由美	—	—	—	—
泌尿器科	午後3時30分～	—	—	—	—	田村 芳美
脳神経外科	午後	—	—	宮城島 孝昭	—	—

※対象者:原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用:30分毎に5,500円

※お問い合わせ先:TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

### 患者さんの権利

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

### がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。  
担当:ソーシャルワーカー  
電話:0279-23-1010(代表)  
(受付時間は平日8:30~17:15です)
- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。  
E-mail:207-ShibuKawaMC\_mbx@mail.hosp.go.jp

### 看護の理念 患者さんの立場に立ち、心あたたかく、信頼に応える看護を提供します

#### 看護の基本方針

1. 患者さんの尊厳と権利を尊重し、共に考える看護を実践します
2. 患者さんの気持ちに寄り添い、思いやりとまごころを込めた看護を実践します
3. 根拠に基づいた、安全で安楽な質の高い看護を実践します
4. 地域の人々と連携を図り、患者さんの生活の質の維持・向上に努めます

### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。皆さまお正月はいかがお過ごしでしたか?コロナ禍となつてからの正月も3回目となります。昨年は様々なイベントもまだまだ中止や延期になってしまい「ウィズ」もあまり明るい話題を記事に出来なかったと反省しております。今年は楽しい話題や明るい話題をお伝えできるよう努力してまいります。本年も「ウィズ」を宜しくお願いいたします。(KT)



独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

〒377-0280 群馬県渋川市白井383番地 TEL 0279-23-1010 (代) FAX 0279-23-1011  
https://shibukawa.hosp.go.jp